



健康づくりの第一歩

がん検診を受けよう！

◎問い合わせ

健康課

☎23-2765



6月の巡回がん検診

【乳がん検診（要予約）】

●対象 40歳以上の和暦で奇数年
生まれの女性

●日程・場所

6/16(火)	①②祝吉地区公民館
6/18(木)	①②コミュニティセンター
6/22(月)	①ゆぼっぱ家族湯（山田町） ③西部保健センター （高崎福祉保健センター）
6/29(月)	①山之口地区公民館 ③高城生涯学習センター
6/30(火)	①ゆぼっぱ家族湯 ③山田体育館

【胃がん検診（要予約）】

●対象 40歳以上の市民

●日程・場所

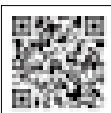
6/10(水)	コミュニティセンター
6/15(月)	小松原地区公民館
6/26(金)	西部保健センター （高崎福祉保健センター）

●受付時間 8時30分～10時30分

●検診料 1,300円

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱や咳、倦怠感、味覚などに異常がある場合は、受診を控えてください。また、

検診日程など詳しくは、市のホームページで確認ください



●検診料 2千円

●受付時間 ①9時～11時30分、②13時～15時30分、③13時30分～16時



お知らせ

市の子宮がん検診に、新しい検査方法が加わります！

指定医療機関で受ける子宮がん検診では、「細胞診」という検査を行っていて、顕微鏡で異常細胞の有無を調べます。



今年度からは新たに、細胞診で採った細胞がウイルス感染していないかを調べる「HPV検査」が加わります。細胞診とHPV検査を併用することにより、異常発見率はほぼ100%まで上昇します。

あなたの命は、自分だけのものではありません。家族や大切な人のためにも、定期的に検診を受けましょう。

◎あなたの年代は？（○をつけてください）

10代 ・ 20～30代 ・ 40～50代 ・ 60代以上

◎5月号で特に興味を持ったページのタイトル

◎5月号を読んでのわたしの一言

◎今後、取り扱ってほしい記事

ご協力ありがとうございました。

※応募者の個人情報は、当選発表と商品発送、質問などの回答以外には利用しません

3

月号に寄せられたお便り



このコーナーでは、「わたしの一言」の中から一部を紹介します。また、皆さんから寄せられた意見を、今後の広報紙に生かしていきます。

以前の広報紙で「山田のかかし笑劇団」の存在を知ってはいましたが、このような素晴らしい取り組みだったことは初めて知りました。生徒さんたちの生き生きとした表情の写真が素晴らしい！（立野町 M・Iさん）

PayPayを利用していますが、4月から市税や公共料金の支払いまでできるようになると知り、驚きました。ぜひ、活用してみたいです。（下川東二丁目 おさよさん）

人の風景を読んで、子どもたちにお茶の味を伝えている坂元さんにエールを送ります。我が家の孫たちと食事を共にするときは、茶葉で入れるようにしています。おいしいと好評です。（横市町 M・Nさん）

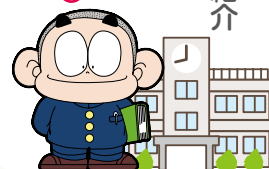
「犬の登録と狂犬病予防注射」を読んで、今年も予防注射の時期となり、「イヤだ～」といつも通り抵抗する我が家の犬と私のバトルです。（高木町 あみみさん）

▲点線に沿ってお切りください（郵便はがきでも可）

Vol. 13

学校へ
行こう!

都城の高等教育機関を紹介



都城調理師高等専修学校

問 22-4626



調理実習の様子

「時代のニーズを的確にとらえるクリエイティブな料理のプロになるためには、基本をしっかりと身に付けることが大切」と、都城調理師高等専修学校の田村香代子校長は力を込めます。

同校は、豊かな人格や「食」に関する深い知識、調理の専門的技

術や衛生意識を高め、料理の伝統を守る、「明日の食生活を担う人材」を育成。技術はもちろん、精神面も重視した教育に取り組んでいて、調理師資格に加え、さまざまな知識や技能を習得することができます。

本年度、土・日曜日の「調理師免許取得コース」を新たに開設。他の学校に通ったり、仕事をしながら、調理師の資格や介護食士3級、肥満予防健康管理士が取得できます。

同校卒業生の西智成さん（都城西高校出身）は「技術はもちろん、衛生面もしっかりと学べ、将来、自分が店を出すときの下地ができた」と笑顔を見せます。

田村校長は「食とは、一生に関わる知識と技術。これを習得することは、健康や長寿につながる。食に関わる仕事をするとは、多くの人の健康への責任を担うことにもなる。ぜひ、食に関する知識と技能を、多くの人に広めてほしい」と意気込んでいました。

●取得資格

調理師免許資格や介護食士など

今月の

読者プレゼント



【完熟マンゴー「太陽のタマゴ」3組】

商品提供事業者

JA都城マンゴー生産部会(都北町5710-1) ☎38-6691

自然に落下するまで完熟させ、一度食べたら忘れられないトロピカルで濃厚な甘みが特徴の「太陽のタマゴ」をプレゼント。直売所 ATOM で購入できます。ぜひ、ご賞味ください。

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、5月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。

応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

◎応募締め切り 5月31日(日) 当日消印有効

◎当選者発表 本紙7月号

◎3月号当選者 溝口美雪さん 他4人

◎3月号応募総数 48通

※読者プレゼントの寄付事業者を募集しています。
詳細は、秘書広報課まで問い合わせください

POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

63円切手をお貼りください



都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 Vol.173 2020年5月号)

フリガナ

氏 名

ペンネームまたはイニシャル

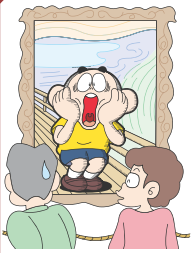
※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住 所 □□□□□□□□

電話番号 () -

点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

vol.25

都城市立
美術館

『VILLA』(読み:ヴィラ)

前田舜敏作(1982年・キャンバス油彩)

山之口町山之口で生まれた前田は、1951年に東京藝術大学に入学し、加山四郎に指導を受けました。その後、1964年に渡欧し、イタリア・ローマに滞在。西洋文化と現代美術の潮流に触れながら、画家としての自己の道を模索。1993年の帰国以降は、鎌倉市を拠点に発表を続けています。

前田は長年、絵画における「構成」を重視して描いてきました。イタリアの風景をもとに描かれた本作品は、直線と曲線によって単純化されたモチーフが、響き合うように緻密に配置されています。ページュや白を基調にした明るい彩色は、穏やかな風土を感じさせます。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎ 25-1447

国際交流員の
ひとりごとルイメド・ソヨルマーさん
(モンゴル)

vol.20



韓国岳山頂でのソヨルマーさん

山頂から見た都城の景色

私にとって、都城の魅力の一つは、霧島連山など登山で人気の山が身近にあることです。先日、韓国岳に登りましたが、休日を楽しむ家族や友人同士のグループなど、多くの人たちが登山を楽しんでいました。

途中、すれ違う人たちと交わすあいさつや、ビーチサンダルを履いて気軽に登る若いカップルなどが印象的でした。山頂では、爽やかに吹く風と転がる小石、遠くまで広がる景色など、目にした全てが新鮮で、心に刻まれています。登山を計画してくれた職場の上司やボランティアスタッフ、友達全員に感謝感謝です。ますます好きになった「都城の良さ」はもちろん、新たな「魅力」との出会いが楽しみになりました。

◎問い合わせ 国際化推進室 ☎ 23-2295

問

文化財課 ☎ 23-19547



何欽吉の墓

何欽吉の最初の墓は、唐人町にありましたが、大正時代に現在の地に移されました。墓碑には、中国広東省出身と刻まれていて、出身地が分かる貴重な史料として、県指定文化財になっています。

何欽吉は、江戸時代初期に当時都城領であった内之浦(鹿児島県肝付町)に渡来。都城の唐人町(現在の中町付近)に居を構えました。都城領主の侍医となった何欽吉は、貴重な朝鮮人参とよく似た和人参を、日本で初めて三股町梶山の山中で発見。和人参は、栃葉人参や竹節人参とも呼ばれ、生薬として利用されました。

鷹尾一丁目にある市営西墓地の一面に、名医として評判の高かった唐人、何欽吉の墓があります。何欽吉は、江戸時代初期に当時都城領であった内之浦(鹿児島県肝付町)に渡来。都城の唐人町(現在の中町付近)に居を構えました。都城領主の侍医となった何欽吉は、貴重な朝鮮人参とよく似た和人参を、日本で初めて三股町梶山の山中で発見。和人参は、栃葉人参や竹節人参とも呼ばれ、生薬として利用されました。

「和人参」の発見者
何欽吉の墓歴史探訪
ぼんちくんと

問

都城島津邸 ☎ 23-12116



倭文麻環の挿絵 (一部抜粋)

この史料から、当時の鹿児島藩における獣肉食の習慣や、獣肉を肴に焼酎を楽しむんだ食生活をうかがうことができます。

二種類とも、江戸時代後期の国学者、白尾国柱が藩主の命令で作成したもので、「賤濃於多満喜」は江戸時代後期、「倭文麻環」は明治時代に刊行されました。

「倭文麻環」には、「三右衛門、狐の子を肴とし焼酎を飲む」と記されていて、挿絵には、焼酎を愛好する人物のそばに、囲炉裏があり、湯を沸かしているさまや、まな板の上に包丁と子ギツネが描かれています。

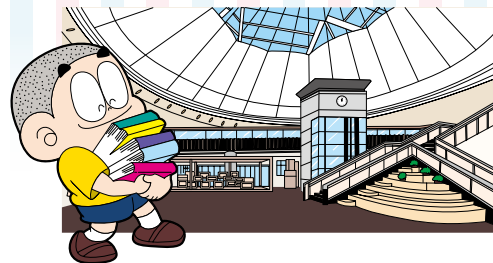
「倭文麻環」二二

都城島津
伝承館だより

中心市街地
中核施設
Mallmall

行こうよ!

まるまる!



Mallmall 内の未来創造ステーションにある「コワーキングスペース」。この場所では、さまざまな業種や世代の人たちが集まり、アイデアやノウハウを共有しながら仕事や会議などができます。

未来創造ステーションでは、この場所を有料で貸し出していて、高速 Wi-Fi や無料の飲み物、お菓子も用意。一人で集中したいときや、小規模の打ち合わせなどにも利用できます。また、さまざまなジャンルの

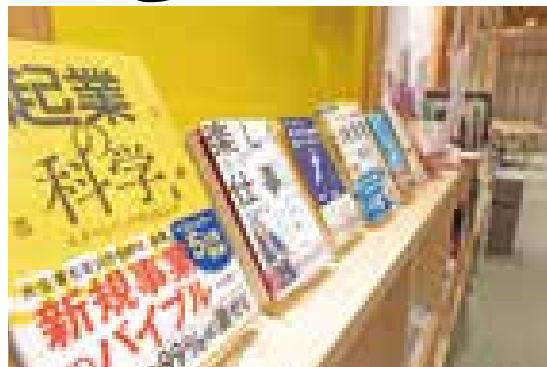


書籍もあり、ちょっとした息抜きにもお勧めです。

簡単な会員登録ですぐに利用できます。詳しくは、未来創造ステーションに問い合わせください。

◎問い合わせ

☎ 36-5720



仕事に関する本を中心に、さまざまな書籍を用意

コワーキングスペース利用料金(税別)

◎ショート・プラン

- ・最初の 30分 150円
- ・以降 30分ごと 100円

◎ステイ・プラン

- ・3 時間コース 500円
- ・6 時間コース 800円



News from library 図書館だより

◎問い合わせ 市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224

図書館イベント

「とびっきりの 1 冊に出会う。読書週間」

こどもの読書週間は、「子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所を」の願いから、1959 年（昭和34年）に始まりました。

今年の標語は「出会えたね。とびっきりの 1 冊に。」

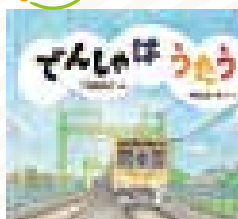
市立図書館でも、こどもの読書週間に合わせて、テーマ展示「五感～本で感じる～」を 5 月 15 日（金）まで行います。

市立図書館 ●休館日／6 月 2 日（施設点検のため）
●開館時間／9:00～21:00

高城図書館 ●休館日／5 月 12 日・17 日・19 日・26 日、6 月 2 日・9 日
●開館時間／9:30～18:00

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5 月 6 日（水）まで、臨時休館します。また、今後の状況により、開館日などが変更になる場合があります

今月のオススメ でんしゃはうたう



三宮麻由子(文) みねおみつ(絵) 福音館書店(出版)

耳をすますと音が聞こえてくる。「ごとん どどっどど ででん だだっだ だ だだん」「ふっ しょ

ん しょん たたっ」リズムと景色で電車は進んでいきます。

[NEWS]

移動図書館車「くれよん号」のオリジナルぬりえ＆ペーパークラフトを作りました。

図書館ホームページの関連リンクからデータをダウンロードして遊んでね。



選挙啓発のための 4コマ漫画を掲載します！

昨年の7月から12月にかけて、都城市明い選挙推進協議会と選挙管理委員会事務局は、選挙啓発を目的とした4コマ漫画作品を共同募集しました。6月号から、受賞した6作品をこのコーナーで掲載します。また、今年度は6月から12月に作品を募集する予定です。詳しくは、市ホームページまたは広報紙でお知らせします。

このほか、選挙管理委員会事務局では、選挙啓発の一環として、出前授業を実施しています。選挙の仕組みなどを分かりやすく説明します。団体や企業の皆さん、ぜひ、問い合わせください。



市の提供番組紹介

テレビ番組の案内

◆BTVケーブルテレビ（デジタル111ch）

「みやこんじョジャーナル」 ※毎回10分間放送

- ① 6:50 ～ ② 11:50 ～ ③ 16:50 ～
 ④ 20:50 ～ ⑤ 22:50 ～

テレビ番組の案内

■MRTラジオ（AM放送936kHz、ワイドFM90.4MHz）

「みやこのじョドキドキナビ」
 毎週月～金曜日（祝日除く）15:30～15:45

■シティエフエム都城（FM放送76.4MHz）

「インフォメーションM」 毎週月～金曜日
 9:50～9:55、15:55～16:00（再）

都城市現住人口

令和2年4月1日現在	前月比	前年比
世帯数	70,977世帯 (-18)	(406)
人口総数	159,925人 (-877)	(-797)
男 性	75,148人 (-476)	(-299)
女 性	84,777人 (-401)	(-498)

※平成27年国勢調査に基づく推計人口です

スマートフォン
からも市政情報を
確認できます。



新しく広報担当に加わりました。小学校のPTA新聞づくりに熱中していた頃の記憶がよみがえる日々。やる気と情熱を持って精一杯、頑張っています。さて、新型コロナウイルス感染症拡大により、本市も影響を受けています。状況は目まぐるしく変わりますが、少しでも皆さんの不安を和らげられるよう、正確で分かりやすい情報を迅速に発信していきます。1日でも早く明るい話題を共有できるようになることを願って、未曾有のコロナ禍を一丸となって乗り越えましょう。（博）



NPO通信

あなたの街の応援団（高木町 4664-1）

◎問い合わせ ☎090-7387-8181



「生きやすい地域社会」づくり

心理士などの専門職が在籍し、身体や精神の障がいを持つ人や、悩みを抱える人などにとって、生きやすい地域社会の実現を目指して日々活動。障がいを持つ人やその家族などの交流の場となる5カ所の「サロン」の運営や、生活上の困難や生きづらさについて相談に応じる「相談事業」などを行っています。相談には、自身の病気の経験を生かして同じ境遇の仲間を応援する「ピアサポーター」も応じています。一人一人に寄り添いながら、よく聴くことを大切にしている、利用者から「ボランティアや仲間の皆さんに話せたことで、今の自分がある」と声が寄せられたときは、私たちも元気をもらいました。興味のある人は、気軽に問い合わせください。

NPOのイベント情報

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントがやむを得ず中止または、延期になる場合があります。参加を予定している人は、開催の有無を必ず主催者に確認ください。

視覚障害者ピアサポート相談会 ※要予約

●日程 5/13(水)・20(水)
 ※時間と場所は予約時に相談
 ☎ピ助っ人（三原）☎57-7744

シエロコモ！ シニア対象運動トレーニング&レクリエーション ※要予約

●日時 5/14(木)・28(木) 10時～11時
 ●場所 ウエルネス交流プラザ
 ☎都城スポーツクラブシエロ(水久保) ☎090-8407-0406

田舎暮らしを愉しむ講座(あくまき作り) ※要予約

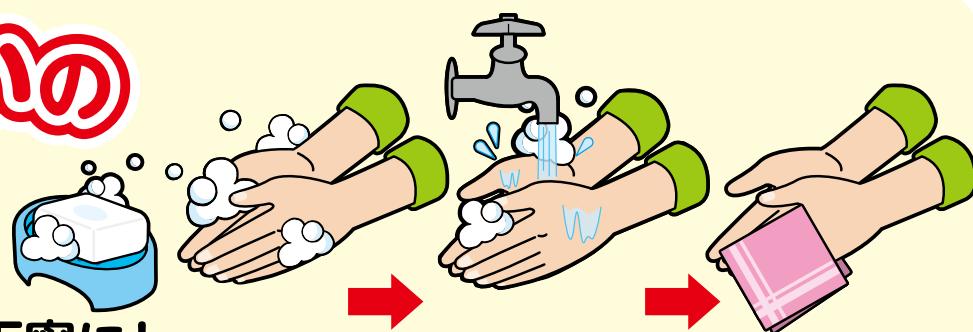
●日時 5/15(金)・16(土) 10時～13時
 ●場所 がまこう庵(吉之元町 5186)
 ☎手仕事舎そうあい(蒲生) ☎37-0002

終活・相続無料相談会 ※要予約

●日時 5/16(土)、6/6(土) 10時～17時
 ●場所 ライフサポートセンター HAPPY 終活案内所(中町 17-14)
 ☎ライフサポートセンター HAPPY(八反田) ☎090-2855-0482

みんなで新型コロナウイルス 感染拡大を防ごう!

手洗いの 徹底



せっけんで丁寧に!



咳エチケットの 励行

マスクがない場合は
ハンカチや袖で
口を覆う

まずは広めない!

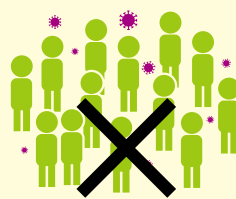
3つの「密」に 気を付けて

密閉・密集・密接に注意!



密閉

ムンムン



密集

ギュウギュウ



密接

ガヤガヤ

感染拡大
防止に
協力をお願いします



問 都城市役所 健康課 ☎ 23-2765

